

学校DX戦略アドバイザープロフィール

やち ゆうき

谷内 祐樹



所属・役職等

信州大学教職大学院・教授

略歴

1996-2014 長野県公立中学校・教諭（国語科）
2015-2017 独立行政法人教職員支援機構・研修協力員
2018-2021 長野県教育委員会・指導主事／主任指導主事
2022-2023 信州大学教育学部附属松本中学校・教頭
2024- 信州大学教職大学院・教授（実務家教員）

2022-2023 熊本大学大学院社会文化科学教育部博士前期課程
教授システム学専攻修了，修士（教授システム学）

学校DX戦略アドバイザーとしての対応可能分野

教育情報化 ビジョン 策定	推進体制 /組織	端末整備 （計画・仕様・ 見積・調達）	ネットワーク （計画・仕様・ 見積・調達）	セキュ リティ	クラウド 活用・ID	オンライ ン学習	ツール・ コンテンツ
					○	○	○
ICT活用	研修	人材 （サポーター・ICT支 援員）	校務支援	特別支 援教育	高校情報	生成AI	
○	◎		◎				

対応可能学校種

小学校	中学校	高等学校	義務教育学校	中等教育学校	特別支援学校
○	◎		○	○	

これまでの主な自治体・学校における教育情報化に関する支援・助言実績

- 管理職（教頭）として勤務校での校務DXを推進（2022-2023）
 - 汎用クラウドツール活用によるペーパーレス化及びロケーションフリー化を推進（保護者宛文書や校務分掌に基づく様々な文書の回議，教職員間の情報共有等）
 - 上記のペーパーレス化及びロケーションフリー化による校務の効率化を推進
 - 統合型校務支援システムの一部機能について汎用クラウドツール活用への代替を推進
 - 汎用クラウドツールを用いた同期・非同期を組み合わせた授業研究会の実施
- 上記の取組について「長野県教員の働き方改革フォーラム」で実践発表